

「空陸一貫配送ハコ JET（ハコジェット）、対象空港を九州・中部で拡大！」

12月1日のサービス開始以来、全国からの需要、お問合せをいただいております。より幅広いサービス提供を可能とするため、この度、既存の発着地空港7空港に加え、4つの「発着地空港」、及び2つの「着地専用空港」をハコ JET サービス対象空港として拡大してまいります。

この拡大により、発着地両用の対象空港は11空港、着地専用空港は2空港となります。2021年は、東北・北陸・中四国への対象空港拡大、また着地専用空港の発着地空港化への取り組みを行い、サービスを拡大して参ります。この新たな空陸一貫型物流サービスにより、全国の地域活性化、生産者様の販路拡大や製造者様のコスト削減に貢献できるサービスを推進していきます。

ハコJETの3つの特徴



かんたん注文

専用の管理画面から集荷先と納品先を入力することで、陸路と空路の一括注文が可能です。従来までの航空便の個別手続きが不要です。注文前に概算見積りを確認でき、陸路のみと空陸一貫配送の比較（所要時間・費用）ができます。



超スピード！当日配送で安い

空輸を活用することで遠距離でも当日配送できます。圧倒的なスピード感で販路の拡大、在庫のスリム化などビジネスを加速できます。陸送のみと比べて、配送料金が割安になるケースも多数あります。



3温度帯対応、チルドも冷凍も！国内初

常温、チルド、冷凍の全温度帯に対応しています。冷凍だけではなく、チルド帯でも梱包ノウハウにより適切な温度で梱包します。空路はドライアイス梱包が必要ですが、ご用意できない場合は、当社が手配して保冷梱包を代行することもできます。

【サービス拡大の概要】

拡大開始日	2021年1月6日
発着地空港	鹿児島空港・熊本空港・大分空港・中部空港 【参考】既存7空港 新千歳空港・羽田空港・成田空港・伊丹空港・関西空港・福岡空港・那覇空港
着地専用空港	長崎空港・宮崎空港
対象貨物	3温度帯（常温貨物、冷蔵貨物、冷凍貨物）

▼ハコブリッジサイト

https://www.hako-bridge.jp/?ref=lfp_hb_210106

※ハコブリッジに会員登録することでハコ JET が利用可能となります。
(会員登録無料)

▼ハコ JET (ハコジェット) ページ

https://www.hako-bridge.jp/hakojet/?ref=lfp_hj_210106

▼YouTube 動画説明

https://www.youtube.com/channel/UCGm9QjvUFXnAMIKm0Zmq54g/featured?lfp_yt_210106

▼物流配送コラム ～ハコジェット誕生秘話～

https://www.hako-bridge.jp/column/hakojet-story.html?ref=lfp_hbc_210106